

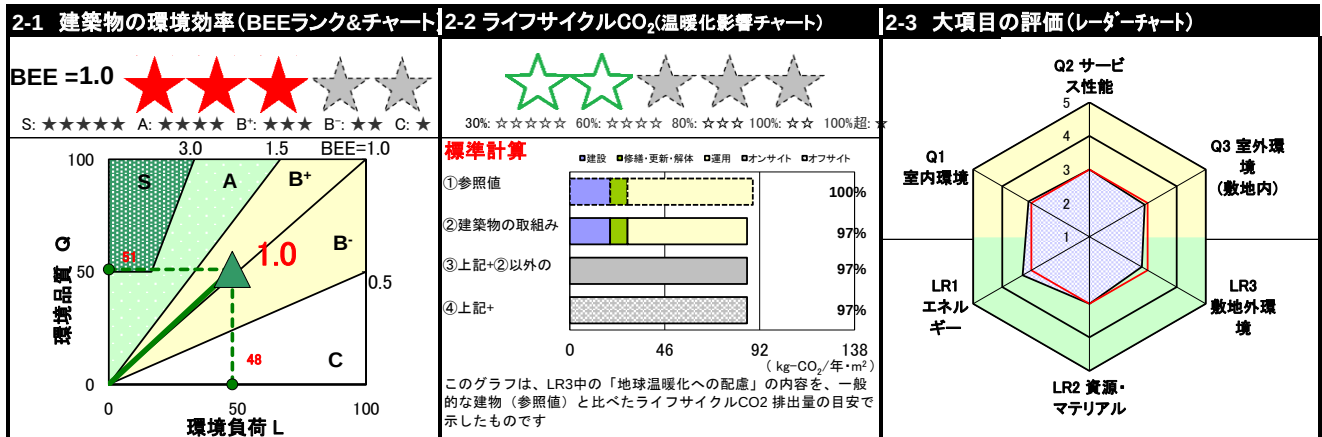
CASBEE®広島

評価結果

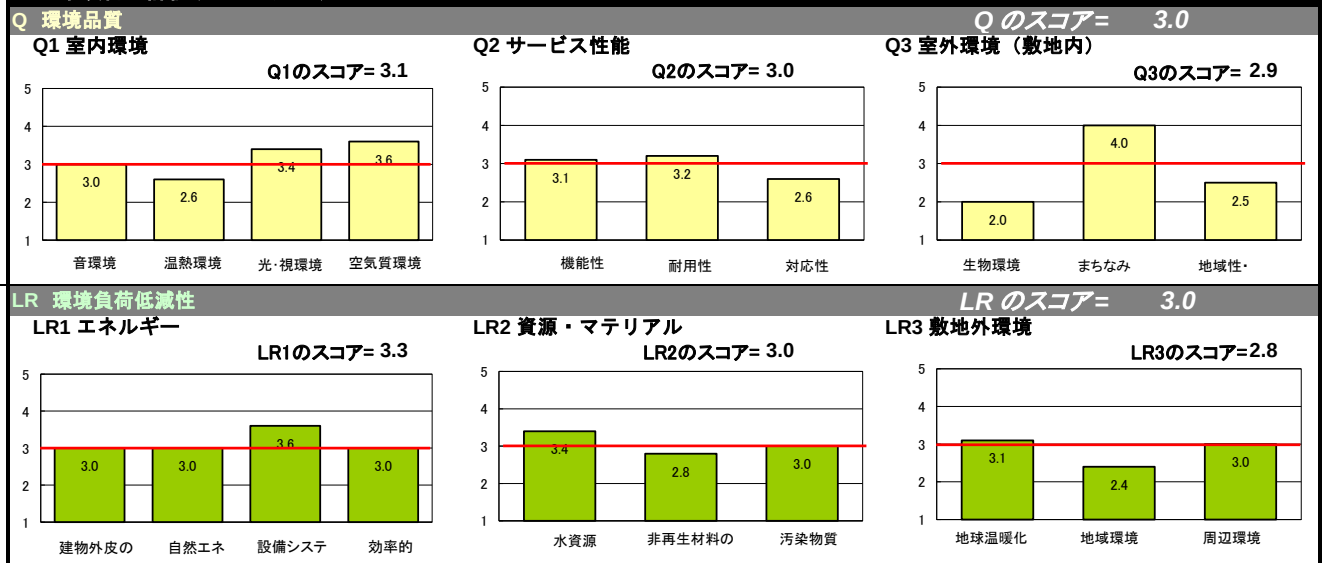
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	仮称)広島市東区上大須賀町計画	階数	地上14F
建設地	広島市東区上大須賀町161-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	79 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年3月3日
敷地面積	746 m ²	作成者	大江和幸
建築面積	297 m ²	確認日	2023年3月3日
延床面積	3,642 m ²	確認者	大江和幸



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進		「ヒートアイランド対策」の推進		「長寿命化対策」の推進	
スコア = 3.2		スコア = 2.0		スコア = 3.3	
設計の計画段階に配慮した事項		設計の計画段階に配慮した事項		設計の計画段階に配慮した事項	
// BEI 0.94 // 節水型便器の採用 / LCCO2=3.1		/		2種以上にB以上を使用 / 給水管はスリーブ内に配管されている為、構造部材を傷めず 修繕・更新が可能	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される